

としょかんだよ



さいじょうしりつとうよとしょかん 10:00~18:00 ☎0898-65-4797 (だいひょう)

★こどもとしょかんだよでは、あたらしいほん・きせつのでんじコーナーなど、ほんのじょうほうをちゅうしんに しょうかいしています。おはなしかいなど、イベントのよていは、としょかんカレンダーやとしょかんこうしきホームページをごらんください。

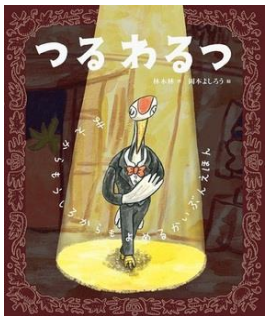
<https://lib.city.saijo.ehime.jp/index.html>



あたらしいほん

(ほんのじょうほう：TRCマークじょうほう)

『つるわるつ』
林 木林 / 作 文研出版



つるが舞踏会の招待状を書きました。夜になり、招かれた動物たちがやってきました。つるが踊ると、つるわるつ。つるとわにが踊ると、つるわにわるつ。つるとわにとかとかにが踊ると…。前から後ろからも読める回文絵本。

えほん

『キッチンカーです』
オームラ トモコ / 作・絵 教育画劇



プップー、自動車がやってきました。普通の自動車ではなく、キッチンカーです。ピーポーピーポー、ウーウー、プロロロ。やってきたパトカーや消防車、ミキサー車も、みんなキッチンカーで…。ワイドページあり。

えほん

『捨てられる魚たち』
榎木 春幸 / 著 講談社



捨てたらゴミ、食べればごちそう! 捨てられる「未利用魚」を、火山灰を利用して干物につかった「桜島灰干し弁当」を開発した食育日本料理家が、自身の活動とともにフードロス問題や日本の食文化について綴る。

産業

『ぼくの町の妖怪』
野泉 マヤ / 作 国土社



ワクワクで胸が高鳴る物語から、ゾクッと背筋がこおりつく物語まで、妖怪調査にまつわるストーリーを収めた本格児童文学短編集。「夜泣き石」「矢食らい山」「目目連」「河童」など全6編を収録する。

文学

てんじコーナー『ルンルン♪ 春だよ』



寒(さむ)さもようやくゆるみ、ポカポカ陽気(ようき)に、春(はる)の気配(けはい)を感(かん)じるようになりましたね。

うれしいような…、寂(さみ)しいような…、この季節(きせつ)ならではの、いろいろな気持(きもち)がぼくれるような、おはなしを集め(あつ)てみました。

